

## 平成 20 年度 第三回幹事会議事録

能代高校東京同窓会

日時：平成 20 年 3 月 19 日(水曜日) 18:40 ~ 20:10

場所：築地社会教育会館 3 階 第 3 洋室

東京都中央区築地 4-15-1

出席：出席者 21 名

山縣輝輔 24・畠 豊彦 25・畠山信孝 26・太田勝治 29・石川正順 29・  
関根市男 29・熊谷幸男 30・深井 学 36・豊島 誠 38・大塚 進 39・  
菅原 渉 39・小河範也 41・庄内俊憲 44・三浦 洋 45・袴田邦夫 45・  
石井 喬 46・斉藤靖雄 46・松永京子 49・淡路和子 55・大高忠勉 62・  
小野 立 67

議事録署名人：深井 学 36・大塚 進 39

議事録作成人：松永京子 49

### 【会長挨拶】

太田会長より『年度末の多忙な日にもかかわらず出席ありがとうございます。  
健康に気をつけて、半年後の総会の準備をお願いします』との挨拶があった。

菅原幹事長が議長を務め幹事会の議事に入った。

### 報告事項

役員構成について（菅原幹事長）

2 月 14 日現在で配布の役員構成表（末尾添付）のように確定させていただいた。

昨年の広報委員会を「会報誌委員会」と「IT 推進委員会」に分けた。

\* 「IT 推進委員会」を作ったのは、東京同窓会ホームページやブログ『いつかの同窓会』が若い人を中心に大分浸透してきており、新しい若者層の誘引に大変有効なツ - ルとなっているので、より一層の充実を図りたい。

\* 「会報誌委員会」は一時期に編集作業が集中して担当者に多大な負担がかかることから、これに特化した委員会として独立させた。

同じく組織委員会も「組織委員会」と「総会担当委員会」とに分けた。

\* 「総会担当委員会」は総会内容のプランニングや進行を担当してもらう。東京同窓会の一大イベントなので諸準備もたくさんあることから独立の委員会とした。

\* 「組織委員会」は事務局内に移した。

『事務局』について

\* 「総務委員会」は議事録の作成、会議用や H P 公開用の資料の整備等を担当し

てもらう。

- \*「財務委員会」は IT を駆使しながら、記帳だけではなく各種の分析もしてもらえる布陣を考えた。
- \*「組織委員会」には主として新しい会員の動員を頑張ってもらう。若者層の誘引にはこれまで「能高五日会」が大きな成果を見せているので、この委員会と五日会の連携がうまくとれる様に人選を考えた。

この他、いま現在各同好会が積極的に活動しているので、こちらともうまく連携しながら会員の勧誘をしていきたい。

以上の通り、各委員会とも各人の得意能力を考えた布陣としたので大いに力を発揮してもらえるものと期待している。  
ただし組織上このように定めたが、協力要請があった場合には委員会を横断して積極的に協力頂ける様にお願いしたい。

#### 月次決算の報告 （石川財務委員長）

2月29日現在の収支報告書（末尾添付）に基づいて財務内容が説明され「決算まであと半年あり、費用支出も予定しているが、数字で言えば健全財政だ」と報告があった。

菅原幹事長より次の点につき補足説明があった。

- \*月次決算書の20番に「新卒者入会案内費」とあるがこれは予算承認時にはなかったもの。内容は別添資料の通り新卒者への配布用印刷物の印刷代・登録はがき代である。支出主旨からこの勘定項目で処理したい。
- \*31番の「年会費次年分預り金」とは、翌年度の会費も一緒に振り込んできた会員の会費預り金である。今年からこのような形で処理したい。

以上の通り、勘定科目の変更を議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

#### （質疑・応答）

Q：本校事業への参加費の助成はどこに記載されているか？（畠 25）

A：交流費に記載されている。交通費が3万円、会費補助が5,000円で計上されている（菅原 39）

Q：交流費の内訳 65,000円とあるがこれは本校関係のみ実費で出ていて、在京の各校関係は個人で出しているのので、8番の幹事寄付金に連動しているのか？（畠 25）

A：その通りで両者の差額の35,000円が実際に支出された金額となっている。（菅原 39）

Q：交流費に能代西高さんとかの分は載っていないが？（畠 25）

A：今年度まだ開催されていない分は当然計上されていない。西高さんは例年5～6月頃開催と思う。（菅原 39）

Q：新卒者入会案内費の内訳とどのように配布したかについて説明してほしい？（畠 25）

A：議事次第に記載の通り次の議題で説明する。（菅原 39）

2月29日付の月次決算書は異議なく承認された。

新卒者（同窓会新入会員）への働きかけについて  
今年3月2日（日）が本校の卒業式でその2日前の2月29日（金）に同窓会入会式が行われた。  
同窓会入会式へ出席して直接『東京同窓会』のPRと登録呼びかけを行うことも検討したが、学校側と相談した結果、今回は添付資料の「呼びかけ文」と「登録はがき」を使って働きかけを行った。  
東京方面へ来る予定の生徒約75名に学校側から配布してもらった。  
また併せて式典では校長先生より東京同窓会への登録呼びかけをしていただいた。  
\*井上校長が体調を崩されたため実際には代理の方が行ってくれた。  
これが収支決算報告書20の「新卒者入会案内費」で、登録はがき代と資料印刷代の合計金額である。

#### 《審議事項》

秋高連運営委員会委員の選任について（菅原幹事長）  
今年度3月一杯で秋高連運営委員の任期が満了となるため、同委員を希望する人は3月16日まで申出てほしいと希望者を募集した。期日内に申出はなかったが、その後高田政勝32から引受けの申出をもらったと説明があった。

については、太田会長29、高田副会長32の二人に委員就任をお願いしたい、両者とも能代高校東京同窓会を熟知しており東京同窓会の代表として適任と考えるがいかがかと提案があり、全会一致で承認された。

総会について 2008/10/04 アルカディア市ヶ谷5階大雪の間  
細部については総会担当委員会で検討いただくことになるが、今日は大まかなところを決めておきたい。昨年末の第二回幹事会の際に挙げられた前回総会の反省点はHPの議事録を確認いただきたいとして、検討に入った。

（主な内容は以下の通り）

### 総会 & 懇親会場

昨年と同様、アルカディア市ヶ谷 5 階「大雪の間」を予定している。階は変わるが会場の広さは昨年と同じ広さである。

### 招待客・来賓の範囲

本校、本校同窓会に加え、毎年交流のある市内 5 校・鷹巣農林・大館鳳鳴、能代市長の例年通りでいいか？

全会一致で例年通りで了承。

### 講演会開催の有無

今年も総会時に講演会を開催するか？ 開催するとした場合、昨年度のように同窓生にお願いする形式か？ それとも一昨年の林家たい平師匠のような外部にお願いする形式か？

参考までに昨年のタイムテーブルは

総会	12:20 ~ 13:00	(40 分間)
講演	13:00 ~ 13:30	(30 分間)
尺八・琴演奏	13:30 ~ 13:40	(10 分間)
懇親会スタ - ト	13:45 ~	

- \* 同期生が講演会の講師やアトラクションなどをやると例年その期の出席者が増え、新規の出席者も多い。(菅原 39)
- \* 講演会があると締まってよい。講演講師にお願いし 20 分程の短めの時間で話をさせていただくのもいいと思う。(三浦 45)
- \* 講演していただく講師は同窓生の中からお願いをするのか？
- \* 昨年住友不動産社長に就任した小野寺氏 35 にお願いしては？(三浦 45)
- \* 南極隊の工藤氏は？(石川 29)
- \* アトラクションに今回も金野氏に尺八演奏を頼みたい。(豊嶋 38)
- \* 本校では新年会と総会の 2 回とも講演会を必ず行う。大学の学者さんなどが 1 時間ほど話す、内容も少し重い。昨年の講演会時間 30 分は長さに適切だった。今後も 30 分くらいの同窓生による講演会を継続した方がいいと思う。(畠 25)
- \* 前述の小野寺氏や工藤氏などに早速講師のオファ - を始めて、ダメならば次の人というように早めにアクションした方がいい。(大塚 39)
- \* 懇親会のアトラクション候補に布川洋子さんなどは？ご当地ソングを歌っていらっしゃるようだ。(関根 29)  
一昨年来賓で出席、歌ってもらっている。

### テーブル配置、着席方法などについて

- \* 昨年の会場は定員が円卓 10 テ - ブル 100 人だったが 129 名入ってもらった。円卓では対応できなくなったため急きょ短冊形式に変えた。混乱を防ぐ目的で全員の着席表を作成したが「自分の席にほかの人が座っている。イスが足りない」等々多少もめたり問題点もあった。
- \* あの会場は昨年のテ - ブルの配置方法だと 150 名くらいまで可能なので昨年同様のテ - ブル、着席の形式でいいのではないか。

- \* 立食は年配者にはこたえるので着席が良い。

#### その他

出席者を増やしていくための工夫についてだが、実は一昨年 13 名の初参加者がいたが次の年も参加してくれた人は 8 名で、リピータ率は 61.5 %であった。面白いことに「五日会」関係で出席した人は 6 名が 6 名とも出席でリピータ率は 100 %、それ以外の期では 7 名中 2 名出席のリピータ率 28.5 %であった。五日会関係者のリピータ率が高いのは、日ごろの活動や飲み会等で仲間意識が強まり連帯感ができていることから、総会に来ても「独りぼっちにならない」理由からかもしれない。

「知っている人がいる」ということは楽しめるための重要な要素である。

「樽子山会」や「五日会」「東京探訪の会」「能高釣りクラブ」などの各同好会活動も非常に活発であるので、今後はそれらとも上手に連携して出席者増加へ結びつけていきたい。(菅原幹事長)

#### 会報誌について

今年度も発行しますか？

全会一致で発行決定

紙面作りは新設の会報誌委員会で担当してもらうが、淡路副委員長はこれまでも会報誌に携わっており、また紙面作りなどもプロなので安心できる。記事の投稿要請には皆さんで協力しましょう。

フォントをもう少し大きくとの要望があるが。

- \* 昨年、一昨年の経験から、最終的にどのくらいの記事が集まるか予測がつかないので、字の大きさ(フォント)が決められない。(三浦)

#### その他

- \* 昨年招待をして参加いただいた恩師の北川和子先生にも、参加してみでの感想を投稿依頼する予定。(三浦)

#### 役員の『顧問』について (菅原幹事長)

当会の会則では『顧問』は幹事会で話し合い、会長が委嘱することになっている。よって今期『顧問』を選任するか？するとしたらどの範囲で選ぶか？

- \* 会への貢献があった人の中から決めたらどうか？会長経験者は入れた方が良いでしょう。(石川 29)
- \* 前回の顧問は小林肇氏 19・畠豊彦氏 25・八柳昭義氏 26 だったが今回も同様の三氏でいかがでしょうか？(太田 29)

全会一致で承認。

よって、会長より上記三氏に『顧問』就任をお願いして、同意が得られた人を組織

表に掲載する。

その他

《質疑・応答》

Q： 予算で 19 番に「同窓会だより」の項目で 50,000 円の予算が計上されているがこれに関しての説明を？また発行はいつか？（畠 25）

A： 今年「同窓会だより」を年 2 回発行する予定で予算組をしている。発行時期は当初 2 月と 6 月で考えていたが、総会に向けて弾みをつける様に 5 月・7 月・9 月（会報誌）とテンポ良く発行したらどうかとの意見があり、これを取り入れ第 2 号は 5 月発行としたい。なお、先般畠先輩から「掲載内容は本校や本校同窓会 HP の内容も先方の了解をとった上で織り込んだらどうか」とのメール意見があった。これについては「同窓会だよりは HP を見られない人への補完処置であり、東京同窓会 HP 資料のペーパー化提供」を目的として発行していることなので、取材範囲の拡大は今のところ考えていない。以前も回答している通りである。

本校等に関する情報が必要ということならばむしろ 9 月に発行する「会報誌」で扱った方が適切ではないか。

「同窓会だより」は設立主旨の通り、年会費納入者で IT を利用できない人を対象にしたい、そうでないと担当者の負担が大きすぎる。現在は HP 上の『事務局からのお知らせ』コーナー、並びに掲載資料は幹事長がすべて担当している状況だが、今後はできれば IT 委員会にも手伝ってもらいたいと考えている。（菅原 39）

Q： HP に掲載している「収支決算報告書」に赤字で「年会費は飲食等の冗費には一切使われておりません」と書いてあるがこれはなぜ？変ではないか？かえって疑われると思うが？（畠 25）

A： 本件については以前の幹事会で提案があり皆さんで決定したことなのでそれ以後明記している。（菅原 39）

「誤解を受けないためにも記載した方が良い」（多数）

「今の時代このような記載は当然」（多数）

《報告》

\*本校で配布してもらった「新卒者の登録はがき」の回答が既に 3 通届いている。早速東京同窓会名簿に追加した上で、登録者には「ウエルカムはがき」を出してフォローしていきたい。初めての上京、一人暮らしと不安が大きいと思うので、新卒者への支援・ケアも大事にしていきたい（菅原 39）

《意見》

\*会報誌の題字の書体に関してだが、どなたかしかるべき方に『タイトル』の文字を書いていただいてはどうだろうか？（小野 67）

以上で審議はすべて終了し、議長は閉会を宣した。  
上記の決議を明確にするため、議長及び議事録署名人はこれに署名する。

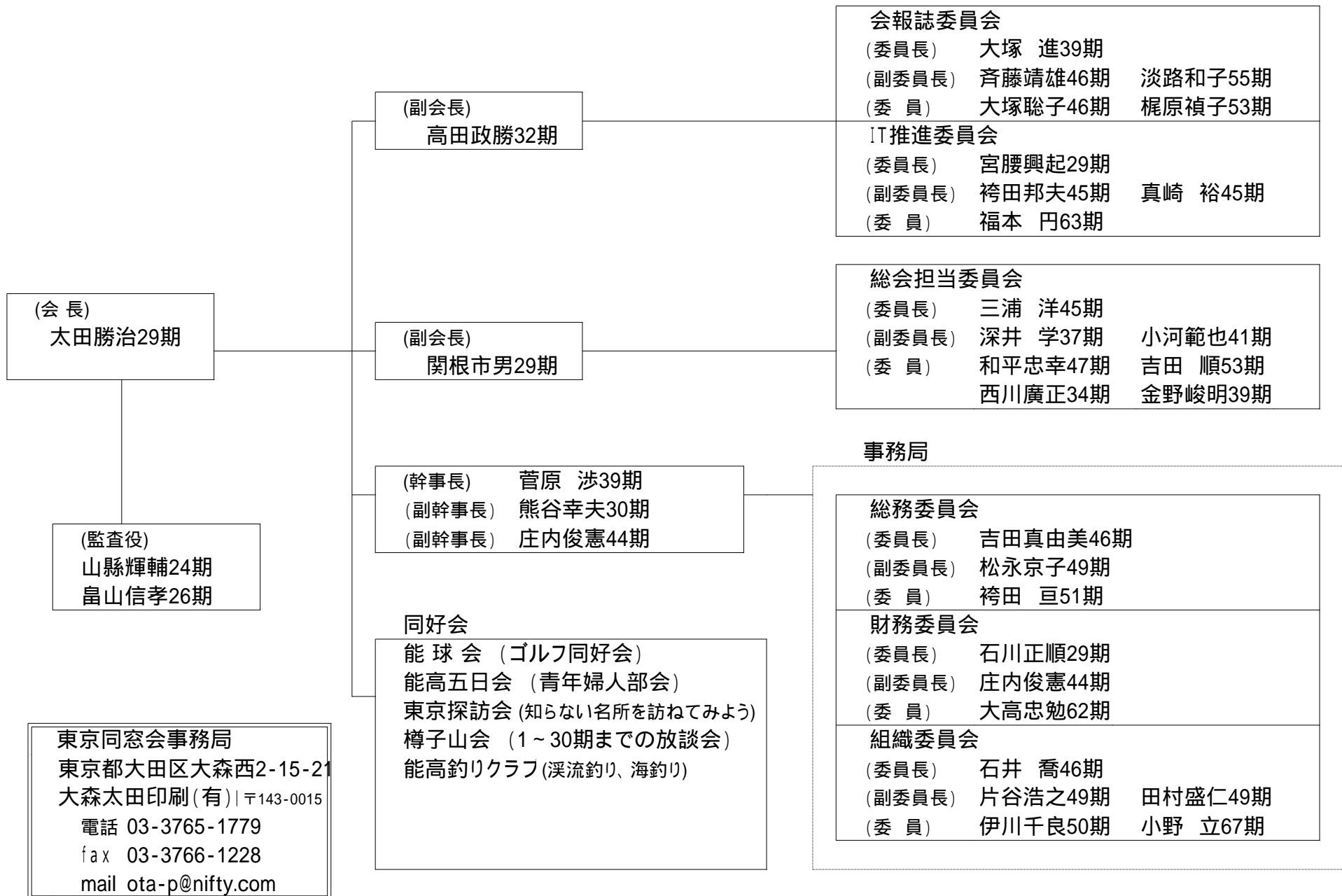
平成 20 年 3 月 19 日

議 長           幹事長          菅 原 涉          

議事録署名人                                 深 井 学                                

議事録署名人                                 大 塚 進

# 能代高校東京同窓会役員構成 (2008.2.14現在)





# 平成20年度 収支決算報告書

(平成19年9月1日～平成20年8月31日)

2008.02.29現在

	予 算	決 算	実施率	備 考
<b>(収入の部)</b>				
1 総会収入	710,000	727,000	102.4	
2 懇親会費	640,000	628,000	98.1	会員は107名でした
3 来賓ご祝儀	70,000	99,000	141.4	来賓8団体17名
4 会費収入	510,000	542,000	106.3	
5 年会費	510,000	542,000	106.3	181名
6 雑収入合計	140,500	101,713	72.4	
7 寄付金	0	41,000		佐々木章26期・小西和子先生(以上10,000円)、熊谷洋三16期7,000円、平野信任45期6,000円、武田忠克36期・田中勝美30期(以上3,000円)、矢口裕23期2,000円
8 幹事寄付金	110,000	30,000	27.3	片谷浩之・畠山信孝・三浦洋・山縣輝輔・太田勝治・菅原渉(以上5,000円)
9 会報誌広告料収入	30,000	30,000	100.0	和作(加藤和海36)、きくち(菊地忠夫43)、大森太田印刷(太田勝治29)(以上10,000円)
10 受取利息	500	713	142.6	
11 収入の部当期合計	1,360,500	1,370,713	100.8	(1+4+6)
<b>(支出の部)</b>				
12 総会費	1,065,000	998,089	93.7	
13 総会・懇親会開催費	730,000	675,914	92.6	会員・来賓等の合計129名
14 会報誌制作費	200,000	193,315	96.7	会報誌・返信葉書600部、往復葉書700部、別刷り案内600部
15 総会案内・会報送料	110,000	103,660	94.2	1,223名に発送 *幹事さんには幹事会の折に手渡して節約
16 総会配布資料作成費	25,000	25,200	100.8	総会の時に皆さんに配布した資料
17 組織拡張関係費	50,000	15,405	30.8	
18 同窓会だより発行費	50,000	0	0.0	
19 新卒者入会案内費		15,405		
20 一般管理費	243,000	83,905	34.5	
21 会議費	20,000	3,350	16.8	会議室使用料、会議資料代
22 交流費	180,000	65,000	36.1	本校同窓会、能代工業、鷹巣農林、能代商業
23 通信費	15,000	4,900	32.7	
24 印刷費	10,000	0	0.0	
25 消耗品費	5,000	2,095	41.9	
26 雑費	13,000	8,560	65.8	年会費振込の際の郵便振替口座手数料
27 支出の部当期合計	1,358,000	1,097,399	80.8	(13+18+21)
28				
29				
30 当期収支額	2,500	273,314		(11-28)
31 年会費次年分預り金		6,000		栗原俊一25期3000円、近藤信雄43期3000円
32 前期繰越金	888,553	888,553		前年度から引き継いだ金額
33 次期繰越金	891,053	1,167,867		来年度へ繰り越す金額(30+31+32)
34				
35 現在の資産		1,167,867		残高確認日
36 手許現金		34,947		2008/02/29
37 郵便貯金		1,116,580		2008/02/29
38 郵便振替口座		16,340		2008/02/29

★ 青文字での表示は、前回の報告から数字が変わった項目です

# 皆さ～ん、卒業おめでとうございます!!

## 能代高校東京同窓会のご案内

『能代高校東京同窓会』は関東エリアに在住する能代高校出身者の集まりで、現在約1,800名の会員で構成されています。

この春に、進学または会社勤めで関東エリアにこられる方は、ぜひとも『能代高校東京同窓会』に住所を登録してください。そして、勉強のこと・住まいのこと・アルバイトのこと・仕事のこと・対人関係のことなど、何か困ったり悩むことがありましたら、一人でクヨクヨ考え込まずに気楽に東京同窓会にご相談ください。同窓の先輩達が親身になって皆さんの相談にのってあげています。

『能代高校東京同窓会』では、毎年一回、10月に総会&懇親会を行っていますので、こちらにもぜひ参加してみてください。

今年は、**10月4日土曜日 12:00 からアルカディア市ヶ谷**（東京都千代田区、JR市ヶ谷駅徒歩2分）で開催されます。今年卒業の皆さんは無料で招待する予定ですので、その時に同窓会の雰囲気も体験してみてください。若い人も含めて参加者全員でわいわい盛り上がっているけっこう楽しい会ですよ。昨年は75期生の男女も参加してくれました。

同封の葉書で新しい住まいの住所を登録して頂ければ、後日詳細の招待案内を送らせて頂きます。パソコンまたは携帯のメールアドレスがある人は、ぜひメールアドレスも記入して下さい。

『能代高校東京同窓会』ではホームページやブログ、そしてメーリングリストなどで会員間の親睦・交流を図っていますので、ぜひ皆さんの参加をお待ちしております。

平成20年2月吉日

◆ホームページは <http://homepage2.nifty.com/shoryo-tokyo/>

◆ブログは <http://blog.goo.ne.jp/itsuka-dousou/>

### 能代高校 東京同窓会

会 長 太田 勝治

幹事長 菅原 渉

※『能代高校東京同窓会』の連絡先は封筒の表書きをご参照下さい。